

熊本地震災害支援献金のお願い 目標 10 万円

東中国教区諸教会の皆さま

主のみ名を賛美します。

2016年4月14日午後9時26分頃に熊本県熊本市で震度7(熊本県益城町を震源とするマグニチュード6・5)の強い地震が発生し、以後断続的に余震が続いています。

この地震被害の状況の全貌は15日午前でもいまだ明らかではありませんが、人的被害に加えて家屋の破損、倒壊など甚大な被害が報道されています。教区執行部は、熊本市の教会への問い合わせ、また他教区との連絡により現地の情報収集に努めています。

東中国教区としましては、とりあえず九州教区事務所を通じて被災教会、また被災教会員への支援とお見舞いとして、災害対策資金から10万円をお届けいたします。

各教会の皆さんにおかれても、肉親、友人、知人が熊本市を中心とした地域にお住いのことでしょうから、ご心配のことと存じます。何よりも被災者の方々の主に在る平安をお祈りします。そして、困難な状況への迅速な災害支援を教区として行っていきます。

この熊本地震災害支援のために、東中国教区として当面5月末日を期限として災害支援募金を行いますので、お祈りに加えて献金をお願いいたします。

なお、各教会の皆様には、次の災害に備えて、東中国教区災害対策資金への募金もお願いします。ご協力をよろしくお願いします。

2016年4月15日

東中国教区総会議長 嵐 護
社会委員会 委員長 延藤好英